

情況と本質

（今年が危ない。我が国はオリンピックをせねばならない。国土の美しさ、心の美しさを守らねばならない。どこまでが人為で、何が自然現象なのか判別できなくとも、いまはそのすべてが21世紀の「戦国時代」の現象として次々と出現してきてしており、我々は数々の攻撃を受けていると考えねばならない。これら全てに我々は勝ち抜き、我が国を守って次世代に引き継がねばならない。世界を守るためにには、まず、日本を守らねばならない。我が国は急速に力を蓄え、世界を救う決意が必要である。アメリカはもう危うい。）

- * 皇室への攻撃。 真子様は例え「オウム」の洗脳を受けていると考えると良く分かる。KK氏の母の一族不審死多すぎ。5人。どうすれば解決できるか。外国ならどうするか。皇室を国民が守らねばならない。
- * NHKなどは大事な事は何も報道せず、フェイク情報ばかり流している。「おはよう関西」「おはよう日本」のフジ住宅に関する情報はフェイクそのもの。ユーチューバーの「ウォーク氏」情報で知ったが、韓国釜山の日本領事館で、領事館員を出勤させない嫌がらせが続いている。本来なら国交断絶もの。
- * 昨日夜BSフジ「プライムニュース」に小泉進二郎環境大臣が出演し、太陽光パネルの強制設置まで主張していた。とんでもない暴論である。反町氏は「パネルはチャイナ製じゃないのか、そのシリコンはウイグル製じゃないのか」となぜ聞かないのか。早く核融合炉を作ろう。新型小型原子炉の量産必要。
- * アメリカのトランプ側SNS構築はかなり進んでいる模様。いずれCNNそのものを破綻に追い込むほどの戦いになる。当分の間、合衆国は内戦勃発の可能性がある。
- * ワクチン。日本は周回遅れだが、何事も塞翁が馬。4月に入りアメリア建築ブーム、コンテナ船の滞留等で、材木輸入に支障。「ウッドショック」状態。家具などもかなり以前から輸入は滞留していたが、この機会に国内林業復活すべき。これが現下の物流事情。

+++++

チャイナの冬季2022はボイコット必然？ウイグル人ジェノサイドを黙認できない。（以下は復習）

『コロナワクチン』。2月19日国会質問によれば、万が一副作用で死ねば、医療機関の過失の有無にかかわらず4420万円。葬祭料として20万9千円が給付される。

アメリカ大統領。上院がトランプ『弾劾』の結論を出せば、大混乱の可能性あった。 テキサス独立。トランプがテキサス及びいくつかの州の大統領になる可能性があった。テキサスと、アメリカ連邦政府が対立した場合、連邦軍はトランプに付く。テキサス州は、もともと、連邦政府と同格の、特別の州。こアメリカの共和制が終わり、トランプがアメリカ合衆国初代「皇帝」に即位しても良かった。「トランプ陛下」になる。そうすればアメリカはあと200年保てる。アメリカはローマ帝国の後継国家である。**トランプは2年後の中間選挙で復活できる。**（「自省録」マルクス・アウレリウスとローマ）

今年前半が一番危ない。オリンピック開催中の国に軍事侵攻できる国はない。チャイナにとって今年が最大の台湾電撃侵攻のチャンス。尖閣占領も。そのとき北朝鮮は、尖閣奪還に自衛隊が動けば東京をミサイルで火の海にするというだろう。

文部科学省はまた「従軍慰安婦」の記載のある教科書を検定で通した。 左翼路線をとれば出世できる仕組み。ウイグル、香港、オリンピック、ワクチン、愛知トリエンナーレ、拉致問題、フジ住宅裁判、全部同根の問題。

通貨、貨幣について。 世界資本主義は民間の中央銀行が政府にお金を貸す制度をいつまで続けるのか。**財務省、麻生氏。とは何か。**

複雑に入り組んだ思想戦の中に全世界は在る。**我が国の歴史と、道徳、哲学は圧倒的に優位である。**

個々人はどうしたらよい？→ きれいな心を持ちましょう。 清く明るく素直な心が日本の心。きれいな棚田太陽光パネルで埋め尽くす愚策。環境大臣を変えるべき。美しい自然の復活こそが環境大臣の仕事。

チャイナより先にアメリカが壊れると困るが、可能性はある。**英國が復活**してくれるのはありがたい。日英同盟は必ず復活するだろう。英國がなければアメリカも、日本も持たない。しかもこの英國が逆にDSの拠点。

- * 手遅れにならないと変れない国。次の黒田裕樹の歴史講座で、黒田先生が良い話をしてくださる予定。

400年単位の大転換期が来ている。**大東亜戦争後、あるいは明治維新前後に主たる歴史認識を向ける習慣は**

終わる。「そもそも鎖国がなかったら」と、もっと遡る必要あり。400年前は1620年。関が原は1600年。1603年家康が征夷大將軍となり、徳川幕府が始まった。家康が大海軍を派遣してオランダに味方し、スペインの艦隊を駆逐した事実が、オランダの公文書館から発見された。(NHKスペシャル)初期幕府は実質オランダと軍事同盟を結んでいた。鎖国しなければ、そのまま日英同盟までの発展もありえた。アメリカ合衆国はあったとしても東部だけであり、明治維新も、大東亜戦争も必要なかった。世界を日英の勢力が二分した事はほぼ間違いが無い。その後、我が国はどの様な『近代』を構築したであろうか。これからは、我が国がその事を考えておかねばならない時代になる。これが南木の基本認識。我々は400年前にワープしても、すぐにそのままその時代を生きる事ができる。『足ガール』と言う番組もあった。21世紀最後に「徳川家康」になる国は?。

* **『鬼滅の刃』** 日本は大丈夫。日本が大丈夫なら世界は大丈夫。日本がどうなるかは、大阪・西日本にかかっている。我が国の政治は本当にこの重大事に腐っている。森氏発言の次は、菅首相の息子のスキヤンダル。日米とも政治家がガタガタ。しかし戦国時代だから仕方はない。全世界中央政府は皆ガタガタになる。ヘトヘト、ボロボロになるまで戦い抜いて生き残ったものが天下を取る。

* いわゆる『大阪都構想』は大阪市民に2度否定され、「維新の会」はかなり求心力を失った。大阪の2重行政を解消する南木案は、大阪市を残したまま、大阪府知事が、大阪市長を兼任する南木案を採用せよ。

* 繩文人は偉かったのだ。我が国の根本精神は縄文1万年以上の「平和共存思想」を基底に持つ。

* アメリカの『因果応報』はこれから。地図。カリフォルニア。多言語。「銃、病原菌、鉄」。アメリカは将来どういう地域になるか。以下は追加で、基本に持つべき認識。

- ① 宇宙ステーションの意味。ロシアの特権の消滅。
- ② 第7艦隊の「核シェアリング」をバイデン政権でも求めるべき。日本の「核シェアリング」がNATOと同じ方式になるという前提は取り扱うべき。「非核3原則」のままで核シェアリングを実現できる。
- ③ チャイナ共産党消滅後の「国連」。「中華人民共和国」の後継国家を絶対に認めてはならない。ウクライナが「うちも後継国家だ」と主張したら世界史は変わっていた。チャイナから後継国家は出さない。日本が常任理事国にならねばならない。
- ④ 合衆国弱体化の後は、我が国による第7艦隊買い取りは必至。「いざも」、「かが」空母化の意味。
- ⑤ 渋沢栄一が1万円札になるが、「フェミニスト」の皆さんはいいのか。

(総括) 今、戦後最大の激変の時。世界政治で言えば、明治維新以後最大の激変の時。それは力だけを信奉するチャイナ共産主義帝国が世界政治の中央に躍り出て、その前線で対峙するのが我が国であるという事実。一つ間違えば2700年の歴史が滅びる。その危機意識を持て。そしてピンチは最大のチャンスでもある。世界を救えるのは多分我が国だけ。

(ご参考) 「ブルーリボン訴訟 大阪地裁」次回は第3回 6/9(水)。開廷14時。

「フジ住宅裁判 控訴審大阪高裁」6/1(火)第3回期日 10時30分から大阪高等裁判所

『愛知トリエンナーレの天皇陛下へのヘイトを許さない会』による裁判、近く提訴予定。高須さんたちとの運動ではない。

(推薦する書籍) 「命がけの証言」(WAC) 清水ともみ + 楊海英 「中国の電撃侵略」(産経) 門田隆将×石平
「美しき日本の残像」(朝日書店) アレックス・カー

「世界のニュースを日本人は何も知らない」①②(ワニブックス) 谷本真由美 「Hanada 大村知事リコール」

「自省録」(岩波) マルクス・アウレリウス 「空の神兵と呼ばれた男たち」(ハート出版) 奥本 實

「親日韓国人ですが、何か?」(悟空出版) WWUK×呉善花 「我、国連でかく戦えり」(ワニ・プラス) 藤木俊一

「英國諜報員 アシェンデン」(新潮文庫) サマセット・モーム 「逝きし世の面影」(平凡社) 渡辺京二

「習近平が隠蔽したコロナの正体」河添恵子(WAC) 「石平の眼 日本の風景と美」石平(WAC)

「銃、病原菌、鉄」(草思社文庫) ジャレド・ダイアモンド

「捏造メディアが報じない真実」(WAC) 大高未貴

「中国解体2021」(徳間書店) 宮崎正弘 「知っておきたい和食の秘密」(勉誠出版) 渡辺望

「自立国家日本のつくり方」(DIRECT) 北野幸伯

(南木が繰り返し推薦する名著)

「ツキの大原則」(現代書林) 西田文郎

「隠れていた宇宙 下」(早川書房) ブライアン・グリーン 左の著書に 関連して、最近知った秀逸なDVD

「ハロー・ワールド」(副題 たとえ世界が壊れても、もう一度君に会いたい。)(東宝) 平行宇宙、多次元宇宙、量子コンピューターなどを使ったSF近未来高校生向けDVD 以上